

平成28年10月 5 日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

T型カルシウムチャンネル／電位依存性ナトリウムチャンネル遮断薬の 米国における特許査定のお知らせ

当社が創出したT型カルシウムチャンネル／電位依存性ナトリウムチャンネル遮断薬の物質特許（アリアル置換カルボキサミド誘導体、出願番号14/790,596）は、これまで米国で審査中でありましたが、本日、特許査定*の連絡を受けましたのでお知らせいたします。

今回の特許査定により、日本および韓国等につき、米国においても当社の知的財産権が強化される事となりました。

当社が創出したT型カルシウムチャンネル／電位依存性ナトリウムチャンネル遮断薬は、多様な治療用途に關与しているT型カルシウムチャンネルまたはテトロドトキシン感受性（TTX-S）ナトリウムチャンネルに対して特異的に作用し、複数の疼痛モデル動物において、高い有効性を示すことが確認されています。本化合物は、良好なチャンネル選択性を示すことから、副作用の少ない画期的新薬として、様々な疼痛状態に対する未充足の医療ニーズに応えることが期待されます。

選択的イオンチャンネル遮断薬の創製は、当社の主力プロジェクトのひとつです。今回のT型カルシウムチャンネル／電位依存性ナトリウムチャンネル遮断薬は、当社の強みであるイオンチャンネル活性評価と疼痛領域に関する経験を活かした成果であり、今後も多くの治療用途を有するイオンチャンネル創薬を進め、知的財産のポートフォリオの強化・充実に努めてまいります。

なお、本特許査定により、平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の当社業績への影響はございません。

以 上

<ご参考>

【イオンチャンネルについて】

イオンチャンネルとは、細胞膜上にイオンの通り道を形成する膜貫通型タンパク質の総称です。

細胞内外に存在するイオンを透過することによって、膜電位の維持・形成を行います。興奮性細胞では活動電位を発生させ、知覚神経や運動神経における情報の伝達や様々な組織での神経伝達物質の放出を調節しています。このようにイオンチャンネルは生体内で重要な役割を果たしています。T型カルシウムチャンネルおよびTTX-Sに分類されるチャンネルの遮断薬は痛みの治療薬として期待されています。

【特許査定について】

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。